

平成 29 年度 研究開発評価シンポジウムについて（案）

◆シンポジウム名

平成 29 年度研究開発評価シンポジウム
～若手研究者の育成・支援に資する研究開発評価の在り方～

1. 趣旨・目的

我が国の研究開発評価は、「国の研究開発評価に関する大綱的指針（以下、「大綱的指針」）」（平成 28 年 12 月最終改定）に基づき、各府省等がより具体的な指針を策定し、評価を進めているところである。文部科学省は、平成 29 年 4 月に「文部科学省における研究及び開発に関する評価指針（以下、「文部科学省の評価指針」）」を改定し、我が国の研究開発の諸課題、社会経済事情、国際情勢等を踏まえ、以下の四つの特筆課題を特に留意すべき課題として示した。

- （1） 科学技術・イノベーション創出、問題解決のためのシステムの推進
- （2） 挑戦的（チャレンジング）な研究、学際・融合領域・領域間連携研究等の推進
- （3） 次代を担う若手研究者の育成・支援の推進
- （4） 評価の形式化・形骸化、評価負担増大に対する改善

今後、国、資金配分機関、大学及び独立行政法人等の研究開発機関（以下、国及び研究開発機関という。）の研究開発評価の実務・現場においてもこれらの特筆課題について改善されることを期待し、特筆課題からテーマを選定し、評価関係者の意識の向上や評価関係者同士の連携促進を目的として、研究開発評価シンポジウムを企画・開催する。

2. 対象者

国及び研究開発機関において、研究開発評価を担当する部署の職員、研究開発に係るマネジメントを担当する者等を対象とする。

3. テーマ

～若手研究者の育成・支援に資する研究開発評価の在り方～

◆第 I 部「現場における研究開発評価の状況と若手研究者の評価の推進について」

昨今、大学等における若手研究者は、キャリアパスが不透明で雇用が不安定な状況にあり、若手研究者が自立的に研究を行う環境も十分に整備されていない。その結果、若手研究者の生活基盤そのものが競争的資金等の研究開発課題の評価や研究拠点等における評価に強く左右される状況になっている。

科学技術イノベーションの重要な担い手は、若手研究者であり、文部科学省の評価指針においても、特筆課題として、次代を担う若手研究者の育成・支援を推進する評価を示している。第 I 部では、文部科学省の評価指針の改定と現場の研究開発評価の取組事例を紹介するとともに、若手研究者の育成・支援に関して実効性の高い研究開発評価を実施していくために参考となる事例等を紹介する。

◆第 II 部「次代を担う若手研究者の育成・支援を促進するような研究開発評価の在り方について」

第 II 部では、次代を担う若手研究者の育成・支援を促進するような研究開発評価の在り方について、参考事例等の紹介を交えつつパネル・ディスカッションを行う。

4. 開催日等

開催日 平成30年3月22日（木） 14時00分～16時55分（2時間55分）

会場 全日通霞が関ビルディング8階 大会議室A

定員 120名程度

平成29年度 研究開発評価シンポジウム
～若手研究者の育成・支援に資する研究開発評価の在り方～

プログラム(案)

※講演演目、登壇者、時間配分は暫定

開会	
13:00	開場
14:00	開会
14:00～14:05	主催者挨拶 (文部科学省科学技術・学術政策局長 佐野 太) (P)
第I部 (講演)	
「現場における研究開発評価の状況と若手研究者の評価の推進について」	
14:05～14:20 (15分)	1. 文部科学省における研究及び開発に関する評価指針の改定と文部科学省の取組・事例の紹介 (P) (文部科学省 科学技術・学術政策局 企画評価課長補佐 國分 玲子)
14:20～14:50 (30分)	2. 広島大学における研究開発評価の取組 (P) (広島大学 小佐古 学) (P)
14:50～15:20 (30分)	3. 科学技術振興機構の取組について～若手研究人材を育成・支援する評価の取組～ (P) (国立研究開発法人科学技術振興機構 ○○ ○○)
15:20～15:45 (25分)	4. 国の研究開発評価に関する大綱的指針」及び「文部科学省における研究及び開発に関する評価指針」における若手研究者の育成を推進／支援の主眼 (P) (成城大学 社会イノベーション学部長 伊地知 寛博)
15:45～16:00 休憩 (15分間)	
第II部 (パネル・ディスカッション)	
「若手研究開発の育成・支援を促進するための研究開発評価の在り方について」	
16:00～16:45 (45分)	5. パネル・ディスカッション～若手研究開発の育成・支援を促進するための研究開発評価の在り方について～ モデレーター: 林 隆之 (大学改革支援・学位授与機構研究開発部教授) パネリスト: 伊地知 寛博 (成城大学 社会イノベーション学部長) 栗本 英和 (名古屋大学教授 評価企画室副室長・教養教育院副院長) 安藤 二香 (科学技術振興機構アソシエイトフェロー) or ○○○理事 (P) 小佐古 学 (広島大学) (P)
閉会	
16:45～16:50	閉会挨拶